

RETAILER ACADEMY NEWS

Aug 2017 | Bentley Motors Japan

新型コンチネンタルGT特別編

THE ALL-NEW CONTINENTAL GT



第3世代のコンチネンタルGTがいよいよ登場します。フランクフルトモーターショーでの発表を前に、Retailer Academy News 特別編として、導入までのスケジュールや、新型コンチネンタルGTの内外装デザイン、スペックなどの特徴について解説します。

導入予定

車両本体価格	25,300,000円(税込)
ローンチカラー	Sequin Blue
発表	9月12日 フランクフルトモーターショー
オーダー	9月分 ショールームカー、デモカー (9月分のショールームカーおよびデモカーはすべてFirst Edition [詳細はP5を参照]となります)
デリバリー	10月分 お客様向け 3月以降予定 ショールームカー、デモカー 4月以降予定 顧客向け
国内発表	2018年2月下旬予定

イベント予定

2017年10月	ショールーム カスタマイズイベント
2018年2月下旬	国内メディア向け発表会
2018年3月	リテラー ツアー (リテラーごと発表会、試乗なし)
2018年4月	メディア向け国内試乗会 リテラー試乗会

マーケティングツール提供予定

2017年Q3-Q4

- リテラー オーダーガイド (PDF) *
- リテラー ポケットガイド (PDF) *
- アーリー インフォメーション ブローシャー (PDF) *
- マーケティングニュース ONLINE
- リテラー マーケティング ツールキット
- VIPカスタマー プレビュー 1:8デモカー
(ショールームディスプレイ用、10月到着予定)
- ポータブル コミッショニングキット
- ローンチフィルム
- コンフィギュレーター
- リテラー オーダーガイド (プリント版)
- リテラーポケットガイド (プリント版)
- アーリー インフォメーション ブローシャー (プリント版)
- ピュアベントレー
- マーケティングニュース

* (PDF) はRetailer Marketing Newsのウェブサイトからダウンロードできます。

デリバリー時

- ムードボード
- サンプル
- ウォールグラフィック
- カスタマーブック

研修予定

2017年9月	新型コンチネンタルGT eAcademy (英語)
2017年Q4	新型コンチネンタルGT eAcademy (日本語)
2018年Q1	グローバルプロダクト研修 トレーニング (@豊橋予定、試乗なし)



SUMMARY



新世代のグランドツアラーとして進化した新型コンチネンタル GT

新型コンチネンタル GT の概要

- ラグジュアリー グランドツアラーを再定義する一味違った第3世代のコンチネンタル GT
- 真のラグジュアリーを主張する力強く、彫刻のようなエクステリアデザイン
- 比類なきグランドツアラーとして洗練された革新的でラグジュアリーなインテリア
- 英国でデザイン、設計、手作業で仕上げられたモデル
- 手作業と天然素材、最先端テクノロジーのシームレスな統合
- 革新的なベントレー ローテティング ディスプレイとデジタルメーターパネル
- 強化された6.0リッター W12 TSIエンジンは、最高出力635ps、最大トルク900Nm
- 0-100km/h加速3.7秒、最高速度333km/h
- 8速デュアルクラッチトランスミッションの採用でシフトスピードと燃費が向上



ウォルフガング・デュルハイマー会長兼 CEO のコメント

ベントレー モーターズは100年近い歴史の中で、ラグジュアリー グランドツアラーの最前線に立ってきました。第3世代の新型コンチネンタル GT は、デザインとエンジニアリングにおける頂点であり、ベントレーの将来に向けて踏み出す第一歩となるものです。私たちはラグジュアリーカーメーカーのワールドリーダーであり、私たちの製品とサービスは、自動車産業において新たなラグジュアリーを定義します。新型コンチネンタル GT が私たちの伝統を賞賛しつつ、ベントレーを所有する経験を次世代に向けて比類ないレベルにまで引き上げてくれることを祈っています。



DIMENSION

新型コンチネンタル GT と従来型コンチネンタル GT のサイズや重量の違いは以下のとおりです。

寸法・重量

	新型コンチネンタル GT	従来型コンチネンタル GT (W12)
全長 (mm)	4,805	4,820
全幅 (mm)	1,954	1,945
全高 (mm)	1,405	1,410
ホイールベース (mm)	2,851	2,745
車両重量 (kg)	2,244	2,360
フロントタイヤサイズ	265/40 ZR21 (オプション : 275/35 ZR22)	275/40 ZR20
リアタイヤサイズ	305/35 ZR21 (オプション : 315/30 ZR22)	275/40 ZR20

※新型の数値は欧州参考値です。



EXTERIOR



エクステリア

新型コンチネンタル GT のエクステリアデザインの特徴は以下のとおりです。

- NEW

トランクリッド以外のボディは全てアルミニウム製で、スーパーフォーミング製法による成型。よりシャープで彫りの深い複雑な彫刻のようなプレスラインを実現
- 第1世代から続くコンチネンタルGTの特徴であるヘッドライトからリアフェンダーに続く「パワーライン」を継承
- 従来比20%減となる85kgのボディ軽量化
- ベントレー史上最高の高剛性ボディ
- フロントアクスルを135mm前方に移動。これにより前後重量配分が55：45から53：47に変更
- コンセプトカー EXP 10 Speed 6 のデザインコンセプトを継承
- 「ワイド＆ロー」を強調したエクステリアデザイン
- NEW

LEDマトリクステクノロジー（フロントランプ、リアランプ）
- NEW

光をダイヤモンドのように美しく反射させるクリスタルガラスのカット技術にインスピレーションを受けたヘッドランプカバー
- NEW

21インチアロイホイールを標準装備。オプションで22インチライトウェイトアロイホイールを設定
- 外装色は17色を用意。オプションカラーとして70色を選択可。
- 排気熱を下げる効果がある楕円形テールパイプ



PERFORMANCE

新型コンチネンタル GT のパフォーマンスに関するトピックスは以下のとおりです。

エンジン

	新型コンチネンタル GT	従来型コンチネンタル GT (W12)
エンジン形式	6.0リッター W12 TSI ツインターボ (直噴+ポートインジェクション)	6.0リッター W12 ツインターボ
最高出力	635 ps @6,000 rpm	590 ps @6,000 rpm
最大トルク	900 Nm @1,350-4,500 rpm	720 Nm @1,800
最高速度	333 km/h	319 km/h
0-100km/h加速	3.7 秒	4.5 秒

※新型の数値は欧州参考値です。

ベントレーならではのW12型のシリンダーレイアウトは、一般的なV12エンジンに対し長さを24%短くすることができます。その結果、前後重量配分でアドバンテージが生まれたり、キャビンスペースを広くとれるといったメリットがあります。



新型に採用されたその他の機能

- NEW

スタート&ストップ機能
- NEW

気筒休止機構 (3,000rpm以下または300 Nm以下の負荷の場合に6気筒を休止)

その他パフォーマンス

- NEW

8速デュアルクラッチトランスミッション
- NEW

デュアルマスフライホイール
- NEW

ドライビングモード4種 (スポーツ、コンフォート、Bentley、カスタム)
- NEW

スポーツランチモード (レースなどのスタート時に使用)
- NEW

アクティブ All Wheel-Drive システム (状況により駆動輪を変化。通常はFR)
- NEW

48V ロールコントロールシステム (静粛性、応答性にアドバンテージ)
- NEW

3チャンバー エアサスペンション
(従来比でエア量が60%増。より細かいダンピング特性の設定が可能)
- UP

ブレーキ フロント：ディスク径420 mm、対向式キャリパー (10ピストン)
リア： ディスク径380 mm、対向式キャリパー (4ピストン)
- タイヤ：Pirelli P-ZERO (前後サイズが異なります)

INTERIOR



新型コンチネンタルGTのインテリアの特徴は以下のとおりです。

ウッド、シート、ハイド

- NEW** 新ウッド「Koa」を追加

NEW フェイシアパネルなどで上下でウッドの種類を変えられる「デュアルベニア」

— 1台あたり10㎡のウッドパネルを使用（製作時間は9時間）

NEW センターコンソールのオプションパネルに「Cote de Geneva（コート ド ジュネーブ）」を追加（スイス製高級時計などで使用されるモチーフで、アルミパネルに5mm幅ごとに0.5mmの高さの違いを設けたもの）

NEW ダイヤモンドナールリング加工（ブルズアイイベント、ベゼル、ロータリースイッチなど）、デザイン性だけでなく優れた操作感も提供
- シート 標準： 12way 電動パワーシート
オプション：20way 電動パワーシート

NEW ハイドカラー 15色、ウッド8種類（4×デュアルベニアオプション）

NEW ダイヤモンド イン ダイヤモンドキルティング（ダイヤモンド1個あたり712ステッチ）

— ステッチで使用する糸の総延長は1台あたり2.8km

NEW ムードライティング 14色（2ゾーンで異なる色と照度を選択可）



ダイヤモンドナールリング



ダイヤモンド イン ダイヤモンドキルティング



デュアルベニア



センターコンソール

最先端テクノロジー

- NEW** 12.3インチタッチスクリーン（アップル社のRetinaと同等の高精細液晶）
- NEW** ローティング ディスプレイ（ウッドパネル、アナログメーター [温度計、コンパス、クロノメーター]、タッチスクリーン）
- NEW** フルデジタルメーターパネル
- Apple CarPlay
- オーディオ 標準：10スピーカー、650W
NEW Bang & Olufsen：16スピーカー、1500W
Naim：18スピーカー、2200W
- コネクテッドカー（日本への導入は未定）

その他

- アコースティックガラス（従来型比－9dB）
- NEW** 無段階ドアストッパー

Mullinerスペック

- ダイヤモンド イン ダイヤモンドキルティング
- レザーヘッドライナー
- スポーツペダル
- ジュエルフィニッシュ フューエル フィラーキャップ
- 22インチライトウェイトアロイホイール 等

■ ベントレー初のフルデジタルメーターパネル

従来のベントレーのメーターパネルは、スピードメーターとタコメーターがアナログで、その2つの間にデジタル表示のドライバー インフォメーション パネルが配置されていました。他ブランドですでに採用されているデジタルメーターパネルの印象では、平面的な見た目になってしまうという懸念があります。しかし、新型コンチネンタルGTに採用されたフルデジタルメーターパネルは、従来型のアナログメーターに装着されていたクロームベゼルの輝きまで再現して表示するなど、可能な限り立体的に見えるように設計されています。



ローティング ディスプレイ



デジタルメーターパネル

SAFETY



新型コンチネンタルGTには、さまざまな先進安全装置が装備され、パッケージオプションでより安全性の高い機能を追加することもできます。機能は自動的に作動するものや、インフォテインメントシステムで設定したり、センターコンソールのスイッチでオン/オフを切り替えたりするものがあります。(パッケージオプションに関しては変更される場合もあります。BMJからの案内をご確認下さい。)

標準装備

- 超音波センサー (最大12個)
- カメラ (最大6個)
- 短・遠距離レーダー
- ハイビームアシスト
- ブラインドスポットワーニング
- エグジットワーニング

シティスペシフィケーション

- シティセーフガード
- リア発進後方トラフィック警告
- パークアシスト
- トップビューカメラ
- ハンズフリー ブート オープニング
- トラフィックサインレコグニション (日本仕様へは未導入)

ツーリングスペシフィケーション

- アダプティブクルーズコントロール
- Bentley セーフガードプラス
- ヘッドアップディスプレイ
- レーンアシスト
- ナイトビジョン
- トラフィックアシスト
- プレセンスブレーキ



マトリックスグリルの裏やルーフミラー基底部、フロント・リアバンパーなどに各種センサーやカメラが組み込まれている



警告シンボルやメッセージの多くは、フルデジタルになったメーターパネルのディスプレイに表示される予定



インフォテインメント経由での設定のほか、センターコンソールのスイッチでオン/オフを切り替える場合もある

FIRST EDITION

新型コンチネンタルGTでは、2017年9月生産から18MY 期間で、First Editionの発注が可能です。First Editionには以下の装備が含まれます。オプション価格は6,170,000円(税込)を予定。

First Edition 追加仕様一覧 (オプション価格：¥6,170,000(税込))

- ベントレー ローテイング ディスプレイ
- コントラストステッチ
- コントラストステッチ入りダイヤモンド イン ダイヤモンドキルティング
- ディープパイルフロアマット (フロント)
- First Editionエンブレム (シート表皮へのエンボス加工)
- First Editionフェイスアバッジ
- First Editionエクステリアバッジ
- LEDウェルカムランプ by Mulliner
- ムードライティング スペシフィケーション
- ツーリング スペシフィケーション
- シティスペシフィケーション
- フロントシート コンフォート スペシフィケーション
- Mullinerドライビング スペシフィケーション (ブラック&ポリッシュ仕上げアロイホイールを含む)

ローテイング ディスプレイのイメージ

First Editionに標準装備されるローテイング ディスプレイは、三角柱を横にしてダッシュボードに組み込んであるイメージです。この三角柱を回転させることで、それぞれの面に配したタッチスクリーン、アナログメーター*、ウッドパネルを切り替えます。

- * アナログメーター内容
 - 温度計
 - コンパス
 - クロノメーター

